

## 図書館《私の使い方》

青木 志津香



皆さんはどんなときに図書館を利用されていますか？読書をしたい時はもちろんですが、やはりテスト勉強やレポートなどの課題をしたいときに利用される方が多いのではないのでしょうか。図書館は落ち着いて静かな空間を提供してくれ、その上、資料がたくさん揃っているのも課題を進めるには絶好の場所です。それだけでも課題を進める上で十分な気がしますが、外大の図書館にはみなさんの課題や卒業論文をサポートしてくれるサービスがたくさんあるのをご存知でしょうか？

レポートや論文のテーマに合った資料を探したいとき、検索コーナーで所蔵を確認される方も多いと思います。図書館には約53万冊もの図書が所蔵されていますが、必要とする資料が図書館にない場合もあります。そんなとき、皆さんならどうするでしょう。諦めてしまう方も多いのではないのでしょうか。しかし、図書館には「購入希望図書サービス」というものがあります。購入希望図書申込書に必要事項を記入して申請すれば、少し時間は掛かりますが購入してもら

えるのです。もし購入希望で補えない資料の場合なら「大学図書館相互協力制度」を利用すれば、他大学の図書館から複写物や図書を取り寄せることができます。

また、図書館のホームページには外大生をサポートしてくれるいろいろな工夫が施されていますし、その他にもまだ皆さんが知らないサービスがあるかもしれません。そんな図書館の利用方法やサービスを紹介してくれるのが「図書館利用ガイダンス」です。これは新入生のためだけでなく、全学生を対象としていて、一年に何回かテーマを変えて行われます。卒業論文・卒業選択支援月間というのもありますので、上級生の方は改めて図書館の使い方やサービスを知るいい機会になります。このガイダンスの実施詳細は図書館のホームページなどで案内されているので、これを機に是非参加してみたいかがでしょうか。新しい発見があるかもしれません。

あおき しづか（英米語学科4年次生）

